

インベントリ事業ブロック別講習会報告—中部・近畿ブロック

(2011 年 9 月 20 日 (火) 天候：雨 於岐阜県関市洞戸阿部)

土壌特性研究室 大貫靖浩・今矢明宏

- ◎ 中部・近畿ブロックを担当する、(財)東海技術センター職員およびその下請け業者計 6 名を対象に、実技講習会を実施した。実施場所は岐阜県関市洞戸阿部に位置する 210160 (グレード A) で、民有林である。平成 18 年に第 1 回目の調査が実施されている。

1. 前日準備 (9/19)

9 月 19 日 (月) の午前 9 時半に森林総研を出発し、途中渋滞もあったが午後 4 時過ぎには関市に到着した。翌日の業者との待ち合わせ場所である、道の駅「ラステンほらど」の駐車場を確認した後、調査地の確認に向かった。前回の調査野帳のコピーを持参していったこともあり、調査地の入口は比較的簡単に確認できたが、中心杭（ここでは赤色）以外の東西南北杭は、1 つもこの時点では確認できなかった。プロット西側の斜面傾斜が非常に急であるため、翌日の炭素蓄積量調査が困難であることが予想された。さらに、30 分程度林内に居ただけにもかかわらず、両名とも 5 匹程度のヒルが服に付いているのを確認した。午後 6 時半過ぎにホテルに到着した。この時点では雨は降っていなかった。

2. 講習会当日 (9/20)

台風の東海地方への接近が明日であることが確認できたため、かなりの雨ではあったが、予定通り待ち合わせ場所の道の駅「ラステンほらど」に向かった。午前 9 時から簡単な自己紹介行い、講習会のスケジュールを伝えた。サンプリング用のビニール袋に必要事項をそれぞれ記載してもらってから、現場に向かった。

講習は野帳に記載する順に、午前中はライン張り、水平距離測定、地形・植生スケッチ、ラインインターセクト法、根株・立枯木調査、午後は炭素蓄積量調査法の指導を行った。前日には東西南北杭は見つからなかったが、北側の杭のみ確認できた（中心杭からの距離が 19m 以上あった）。中心から北側へのラインを基準にして、残り 3 方向に巻尺でラインを延ばし、持参したレーザー距離計で水平距離を測定した。プロット内の地形について、特に等高線に平行する方向の斜面形と等高線に直交する方向の斜面形について解説を行い、地形・植生スケッチを代表者にしてもらった。ラインインターセクト法では、直径 5 cm の幹・大枝がどの程度か、目で見て判断できるよう指導した。ラインを中心に両側 1 m 幅の根株・立枯木調査では、特に分解度・残存率の判断指標と、根株の写真撮影方法について詳しい指導・解説を行った。雨天で林内が薄暗かったため、フラッシュを焚いても鮮明な写真を撮るのは難しかった。

昼食後、北側の杭の 2 m 内側 2 m 右側において、今矢氏が炭素蓄積量調査法の見本をマニュアルに沿う形で示した。雨天でリターが濡れているため、L 層と F 層の見分け方が乾燥状態よりも難しいが、丁寧に分けてサンプリングしてほしいことや、絶対に土粒子を混入させないことを強調した。土壌のサンプリングでは、容積重測定用と化学性測

定用のサンプルを左右互い違いに採取すること（説明する上で盲点になりやすい）、レキが多い場合は、容積重測定用サンプルをブロックで採ってもよい（0～5cm は極力円筒で）ことを伝えた。実際に 15～30cm はレキが非常に多かったため、ブロックサンプリングを行った。その後 3 班に分かれ、南・東・西側で同様な調査・試料採取を行ったが、途中雨がかなり強くなり、成形した円筒上面に水が溜まるような状況となった。何とか各地点で野帳の記載とサンプリングを完了させ、午後 4 時半過ぎに講習会を終了、集合場所であった道の駅「ラステンほらど」で解散した。道の駅でやっと携帯が繋がり、名古屋市で避難指示、勧告が出されているのを知った。

3. 所感

台風が接近している状況で、且つ岐阜県南東部や愛知県で非常に激しい雨が降っている中、講習会を強行したが、携帯電話が使用できない場所であったため、リアルタイムの気象情報が得られなかった。今回は幸運に恵まれたと言ってもよいかもしれない。本所から泊まり込みで講習会場に行く場合、帰りの交通事情も含め、どの段階で中止を決断すればよいか、かなり難しい課題が残った。また、現場は今まで経験したことのないようなヒルの多い場所で、ほとんどの参加者がヒルの吸血被害に遭った。ヒル避けスプレアの購入・持参等の対策が今後必要であろう。

なお、前日までに準備しておくことがマニュアルに明記されている、サンプル袋への番号の記入が今回なされておらず、10 分以上時間をロスした。ブロック別講習会前日までに、確認のメールもしくは電話を入れておく必要がある。



枯死木調査（根株測定法）



炭素蓄積量調査（円筒試料採取）